「富士・箱根・伊豆」地域発 学際的で実学的な学びの集い
FHIX サロン

FHIX 富士・箱根・伊豆 国際学会
International society for the studies for mt.fuji-hakone-izu regions of japan

富士・箱根・伊豆国際学会 FHIXサロン

新しい死生観と明るい未来

- 老いを超越した人生のデスティネーションを考える -

遺伝学者 **五條堀 孝** × 生物学者 **小林 武彦**

「我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか」（ゴーギャン）
わたしたちそれぞれの向かうべき最終目的地(デスティネーション)を探索しながら、年代層や年齢を超越した明るい未来社会へ向かうために、新しい死生観や多様性の価値を生物進化から学ぶとともに、それらを次世代に受け継いでいくことは重要です。今回は当会会長 五條堀 孝(遺伝学者、ローマ教皇庁科学アカデミー会員) と、副会長 小林武彦（生物学者、16 万部のベストセラー「生物はなぜ死ぬのか」著者）による対談を中心に、次世代へつなぐ新しい生き方とは、また地域の未来についてのヒントを”地域 DNA”という切り口から探っていきます。

2022
9/19(月・祝)
18:30～20:00（18:00開場）

会場：三島市民文化会館 小ホール
オンライン zoom

【参加費（リアル会場）】
FHIX会員 1,500 円 ／ 一般 2,000 円
【参加費（オンライン）】
FHIX会員 500 円 ／ 一般 1,000 円

第一部　五條堀 孝
富士・箱根・伊豆国際学会について
第二部　小林 武彦
テーマ：老年的超越を目指して
第三部　FHIXサロン対談
五條堀 孝 × 小林 武彦

チケット購入は、こちらから

▼申込フォーム▼
◀銀行振込のみ
オンライン▶
決済可能
（要アカウント作成）
▼Pietix▼

遺伝学者
五條堀 孝

三島市在住
アブドラ国王科学技術大学 (サウジアラビア) 特別栄誉教授、国立遺伝学研究所名誉教授。
また、静岡県が主導する海洋研究開発の拠点・一般財団法人「マリンオープンイノベーション (MaOI) 機構」の研究所長。遺伝学の世界的権威。
紫綬褒章受賞、全米科学芸術アカデミー会員世界アカデミー (TWAS) 会員、ローマ教皇庁科学アカデミー会員

生物学者
小林 武彦

神奈川県生まれ、三島市在住
生物科学学会連合代表、日本学術会議会員。基礎生物学研究所、米国ロシュ分子生物学研究所、米国国立衛生研究所、国立遺伝学研究所を経て、東京大学定量生命科学研究所教授（生命動態研究センター ゲノム再生研究分野）。
専門は細胞の老化と若返り機構。伊豆の海、箱根の山々、そして富士山をこよなく愛する。著書に「生物はなぜ死ぬのか」（講談社現代新書）など

主 催/ 一般社団法人 富士・箱根・伊豆国際学会（お問い合わせ：055-955-7750（担当：川村））
後 援/静岡県・三島市

※駐車場のご用意はございません。公共交通機関またはお近くの有料駐車場をご利用ください
※新型コロナウイルスの感染拡大の状況から、一部開催方法などを変更する場合がございます

FHIX 入会はこちらから▶